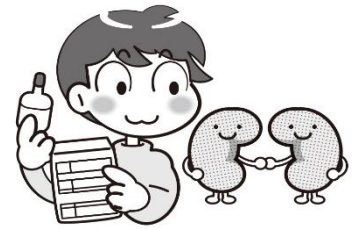


保健だより

2022.6.6
結城第一高等学校
尿検査号



尿検査を実施します！

尿検査では、腎臓の機能に異常がないか、糖尿病がないかを調べます。腎臓の病気は自覚症状が現れにくいので、知らない間に進行して、人工透析や腎移植が将来必要になることもあります。初期のうちに尿に異常が現れることが多いので、尿検査を受けることで早期発見・治療が可能です。

調べる項目は3つ！

たんぱく

腎臓病などが原因で、必要以上のたんぱくが尿に混ざることがあります。

糖

糖尿病が原因で、身体の中の糖を上手に使えなくなり、残っていた糖が尿に混ざることがあります。

血液

色々な病気が原因で、腎臓から尿管、膀胱を通して外に出るまでの通道のどこかで、尿に血が混ざることがあります。



しかし、特に病気がなくても異常が出ることもあります。考えられる原因は・・・

・ストレス ・発熱
・過激な運動 ・体質



・一時的な糖分のとりすぎ
・ストレス ・発熱



・過激な運動
・腰を強く打った



◎ 提出日時・・・6月7日（火）です！

登校したらすぐに、教室にある回収袋の中に検体を入れてください。
検体を入れたら名票へのチェックも忘れずに！



注意してほしいこと・・・

前日

☆ビタミンCを多く摂取しない！（ジュース・サプリ・風邪薬の成分など）

→ 潜血反応の邪魔をし、陽性であっても陰性として出てしまうことがあります。

当日

☆朝、起きたらまずトイレへ！

→ 身体を動かすと、害のないたんぱくが尿に混ざることがあり、病気が原因で出るたんぱくと見分けられなくなります。

☆女子で採尿日が生理日にあたる場合は、採尿しない！

→ 容器は捨てず、次回のために残しておいてください。

☆容器は奥までしっかりふたを差し込む！

→ 中途半端だと漏れてしまいます。

